

南一の風

育てたい力(資質・能力):つながる力・考動する力・創り出す力

感謝その1 ボランティアで消毒をしていただいています。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全国の学校で児童生徒の下校後、消毒が行われています。本校でも、机や椅子、給食台、ドアノブや階段などの手すりなど、児童が触れる頻度が高い場所を消毒しています。この消毒は、教室に関しては担任が、その他の場所については、保護者の方をはじめ地域の皆様のご協力をいただいています。本当に助かっています。我々もそうですが、子供たちにも感謝の気持ちをもってほしいと思っています。挨拶をする、お礼を伝えるなど、ボランティアの皆様が「来てよかった」と思われるよう、態度で表してほしいと思います。ボランティアで消毒をしていただいている方は、本校の地域学校協働活動コーディネーター田中亜矢様（2年生保護者）をはじめ13名の保護者の皆様、生活研究グループ、みみずくの会、地域町おこし協力隊の皆様です。

感謝その2 草刈りをしていただいています。

堀池園にお住まいの野田泰臣様に、これまで3～4回ほど、土日に運動場の遊具周辺やむくのきの石垣付近他の草刈りをしていただきました。我々職員の草刈り作業と違って、いつもきれいな仕上がります。



感謝その3 資源回収・草刈りボランティアお世話になります。

7月5日（日）予定の資源回収、草刈り（ボランティア）お世話になります。資源回収につきましては、その収益金から学校の教育活動に必要なものを購入させていただくなど、大変助かっています。今回は、子供たちは参加しませんが、11月の第2回では、子供たちも参加できるように、新型コロナウイルスによる感染が終息してほしいものです。

なお、今回の資源回収時の資源物の積み下ろし作業及び美化作業について、ご協力いただける方を募らせていただきましたが、どちらも50名程協力を申し出ていただいております。天気次第ですが、たくさん協力をしていただけることになり、資源回収と美化作業を同時進行で行うことができそうです。心より感謝申し上げます。

水泳の授業を「実施」します。

ニュース、新聞等で報道されましたが、新型コロナウイルスの影響により、熊本市内95校をはじめ、県内各地で水泳の授業を中止せざるを得ない学校があります。文科省から3密を避けるなどの基準が示され、その基準をクリアできない場合は、今年の水泳の授業は実施しなくてもよいという基準です。

健康診断の実施をはじめ、更衣室や移動時の3密を避ける、プールの中及びプールサイドでの3密を避ける、不必要な会話をしない、タオルやゴーグルなどの貸し借りをしない等、10項目以上が示されています。

本校では、職員で、できる方法を協議し、実施することにしました。また、56年生合同の学級会を開催し、職員が目が届きにくい更衣室と移動時の「3密をさける方法」を話し合いました。火曜日に6年生が報告に来てくれましたが、更衣室の場を工夫する、更衣中はマスクを着用するなど、具体的な方法を考え、創り出して（創り出す力＝創造性）くれています。更衣室については、場の工夫を課題として投げかけましたが、水泳の授業が始まったら、自分たちで考えた方法を守って行動して（考動する力＝主体性）くれることを期待しています。